

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	副施設長	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	要介護 4	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●● 様	97 歳			<input type="checkbox"/> その他 ( )

報告者	●●●●●	発生(発見)日時	平成28年06月01日(水) 16:45 分頃
-----	-------	----------	-------------------------

場所	<input type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

●●町の拠点ソファにて過ごされているも、職員が拠点から離れ戻ると「誰か一助けてー。」と声聞かれる。探すテレビの前に右半身を下にし頭を押さえて転倒されている所を発見する。靴は履かれているも、物干し等の位置が先程よりずれている状況有り。確認の為身体を起こそうとすると、右肩の上に切傷・出血あり。直ぐに他の援助員と看護師連絡する。職員が拠点を離れる際に、お部屋で休まれるか等確認するも「まだ良いや。ここに座っている。」と返答あり一人で過ごされていた。

＜施設内報告＞

6月1日 17:00 ●●主任看護師から施設長へ状況報告・受診の旨電話にて報告する。  
21:30 ●●援助員より●●副施設長に口頭にて報告する。

6月3日 9:10 ●●援助員より●●援助課長に口頭にて報告  
13:50 副施設長へ施設長外勤にて連絡取れていない事伝えると副施設長から連絡すると話し受ける。

6月4日 7:40 ●●援助係長から●●SVへ口頭にて報告する。

6月6日 11:40 ●●主任援助員から施設長へ口頭にて状況報告する。

症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input checked="" type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input checked="" type="checkbox"/> 腫れ <input checked="" type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input type="checkbox"/> その他(首・両膝に打ち身)	部位	右眉毛上
身体を起こすと右眉上に6cm大の切傷・出血有り。意識状況変わりなく、嘔気なども見受けられない。直ぐに看護師報告する。また、職員2名にて頭部動かさないようにゆっくりと車いすへ移乗する。首や両膝にも痛み聞かれるが打ち身との事で湿布対応指示あり。顔面も変色・腫脹見られる。			

対応	<input type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input checked="" type="checkbox"/> 止血 <input checked="" type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ( )
看護師にすぐ報告し、止血するも切傷・出血あり受診となる。受診されCT等も撮るが骨折・血腫の所見なく6か所縫合され帰園される。	

バイタルサイン	体温	36.4℃	血圧	144 / 47 mmHg	脈拍	57 回/分	SP02	%	計測時間	20:00
---------	----	-------	----	---------------	----	--------	------	---	------	-------

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 ( )
-------	--

・ソファから立ち上がりテープづたいに歩いたが、途中で掴まるものが途切れ洗濯物干しに掴まってしまいバランスを崩して転倒した。  
・ユニットの居間で過ごされていた。歩行の際には歩行器を使用しているが、歩行器が本人の座っているソファから離れた場所にあり、自由に使える状況ではなかった。  
・職員が拠点を離れる際に居室に戻るかどうかの意向を確認するが「ここに座っている。」との返答はあり職員は安心して離れてしまった。

ユニットを離れる際に居室に戻るかなどの意向を確認し、離れても問題ないだろうと判断した。ご自身で動く事が出来るが立ち上がり動作は不安定で介助が必要なことが多く、本人も一人で動作する事への不安感が強い事からその行動を予測することは困難であった。しかし、普段使用している歩行器を本人の手の届く場所に置いていなかったことから、歩行器は本人が使いやすい位置に置く対応をした方がよいと考えられた。今後も拠点を離れる際は意向の確認を行うことは継続していく。

加ファインの必要性について	<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要
---------------	--

家族への説明	平成28年06月01日(水)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	関主任看護師
	家族氏名	●●●●●	続柄	長男嫁	

受診結果報告を行う。「迷惑かけてすみませんね。よろしくお願ひします。」とお言葉いただく。また、お嫁様から連絡受けた。と娘様夫婦18:50に面会有り。謝罪し状況説明と受診結果お伝えする。食事召し上がられ嘔気などなく意識状態変わらない事お伝えすると安心される。状況については娘様からお嫁様に「伝えておきます。」とお話し受ける。状況に変化あった際は直ぐに連絡する旨も合わせてお伝えする。